

12月11日～20日は年末の交通安全県民運動 「無事故で年末 笑顔で年始」

運動の重点

▷夕暮れ時と夜間の交通事故防止

12月は1年のうちで人身事故が最も多い月です。特に午後4時～8時は「魔の時間帯」といわれています。歩行者・自転車利用者は反射材を身に着け、自転車運転者は早めのライト点灯とハイビームを心掛けましょう。

▷子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保

横断歩道を横断しようとしている歩行者や横断中の歩行者がいる場合は、その横断歩道の手前で一時停止して歩行者の横断を妨げてはいけません。自転車利用者は日頃から自転車の整備点検を行い、事故に備えて保険に加入しましょう。

▷高齢運転者等の安全運転の励行

加齢に伴う身体機能の変化（認知機能の低下、反射神経の鈍化）が運転に影響を及ぼします。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置の搭載を検討するなど、安全運転に心掛けましょう。

▷飲酒運転などの悪質・危険な運転の根絶

- 飲んだら運転しない
- 運転手には飲ませない
- 飲んだ人には運転させない
- 危険な妨害運転を絶対に許さない

問 生活環境課（内線171）

女性に対する暴力をなくす運動 「性暴力を、なくそう」



内閣府男女共同参画局
女性に対する暴力をなくす運動の描き下ろし漫画

内閣府

性犯罪・性暴力対策



性暴力に関するSNS相談
「Cure time」(キュアタイム)



冬を迎える前に 早めに水道の防寒対策をしましょう

毎年冬を迎えると、水道管や水道メーターが凍結して水が出なくなったり、破損したりする事故が多発します。その際の修繕費用や漏水した場合の水道料金は、自己負担となってしまいます。いつもどおり水道が使用できるように、事前に防寒対策をして凍結による破損事故を防ぎましょう。

- ※修理などの依頼は、市水道工事指定店をお願いします
- ※水道を長期間使用しない場合は、休止制度を利用ください

■注意が必要な箇所

- ▷露出している水道管や水道メーター
- ▷屋外の蛇口、散水栓 など

■防寒対策

- ▷露出している水道管を保温材や厚手の布などで覆う
- ▷メーターボックスの中に発泡スチロールなどを入れる

■凍結してしまった場合

蛇口を開いた状態で水道管にタオルや布をかぶせ、その上からゆっくりぬるま湯をかけて解冻する。ひび割れや破裂を招く場合があるので、火や熱湯は使わない。

問 上下水道課（内線338）



▲指定店一覧

